



今年をふり返って

毎年、12月12日には日本漢字能力検定協会がその年の世相を表す漢字を広く募集して「今年の漢字」を発表します。今年は『税』だそうです。中学生の皆さんにはあまり実感はないかもしれませんが、一年を通して生活に直結する「税」が話題となり、国民の不安や期待が錯綜したことが主な理由だそうです。

さて、皆さんにとっての一年を漢字一字で表すならどんな字を選びますか？学校では5月以降、様々な面で日常が戻ってきたことや、集団での活動や学習ができるようになったことで、伸び伸びとした雰囲気を感じました。また、いろいろな取組に積極的にチャレンジしたり、体験的な学びを通して大切な力を身につけたりすることができました。特に2学期は集団としても個人としても成長を実感する場面が多かったので、漢字で表すならば「伸」がふさわしいのではないかと思います。年末年始はご家族とともに時間を過ごし、行く年をふり返ってみてはいかがでしょうか。そして、来る年を展望して気持ちも新たに、3学期を迎えてほしいと思います。

今学期も保護者の皆様には本校の教育活動に格別のご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。

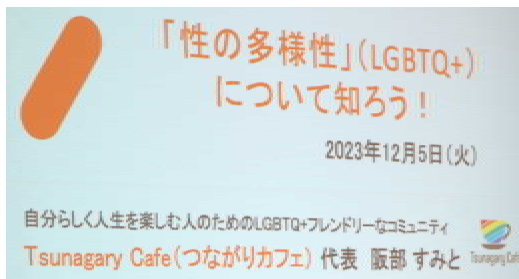
校長 谷口 恭子



生徒会役員選挙/2023.12.14

蒲生野中学校の新しいリーダーを選出するため、立会演説会を行いました。どの候補者もより良い学校生活を作っていくと訴え、有権者である全校生徒も真剣に聞き入っていました。新リーダーを中心に、生徒会活動がさらに活発になるように先生たちも応援します。一緒に頑張りましょう！

PTA人権講演会



LGBTQ+の人は左利きの人と同じぐらいの割合にいるのですが、十分に理解されているとは言えない状況があります。講師の阪部すみとさんは、LGBTQ+について差別や偏見をなくし、誰もがありのままの自分で生きていける社会を作りたいと活動されています。お話を聞いてグループで話し合う場面もありました。「身近な人からカミングアウトされたらどうする？」「今までどおり。だって人柄は変わらないんだから」こんな声が聞こえて、心がほっと温くなりました。

【生徒感想】◆性というのは法律上の2つでは収まらないとても多様なものだ分かった。自分は自分。時代背景にとらわれずに生きることが自分自身を大切にすることに繋がるんだと思った。互いを認め合い理解することが自分も他人も守ることだと思った。◆自分の人生だから「多数派」ととらわれず、ありのままを表現していいんだ分かった。◆無知だから傷つけてしまうこともあるから、今回の講演で知ることができて良かったです。

◆高校生や社会人になったら、もっといろんな人に出会いたいと思うし、関わっていくことになると思うから、今日考えた接し方とか大切なことを忘れないようにしたい。今と昔は違うし、お母さんとかにもちゃんと伝えないといけないなと思いました。◆カミングアウトされた情報を他の人に勝手に言うのは絶対にダメだと思った。もし自分にそのことを言ってくれた時には「ありがとう」と言うようにしたい。そしてこれまで通り接したいなと思った。



町内28ヶ所、様々な事業所で貴重な体験をさせていただきました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。みんなが社会の担い手になる日も、そう遠くないですね。

11月*3日間
2年生:職場体験学習

文化芸術鑑賞「はじめての京劇」

12月7日、中国伝統芸術「京劇」を鑑賞しました。初めて観たという人も多かったと思います。代表で体験した3年生は事前のワークショップを経て、当日は衣装もメイクもこのとおり！貴重な経験となりました。



京都府知事賞



警察本部長賞



優秀賞

京都府小論文グランプリ

入選 (A分野)	3年	長内 さん	「中学生における客観的視点の重要性」
入選 (B分野)	2年	中島 さん	「夜食の美味しさの秘密」
入選 (C分野)	3年	岡 さん	「性善説の国」

京都丹波美術工芸教育展

京都府知事賞	3年	古澤 さん	歴史上人物人形「伊能忠敬」
--------	----	-------	---------------

薬物乱用防止啓発ポスター

警察本部長賞	3年	岡 さん
優 秀 賞	2年	湊 さん
佳 作	2年	野間 さん 村瀬 さん

入賞おめでとう！